

生活環境マネジメント学科

衣食住+環境を実践的に学び、
行動できる人材を
世界へ向け羽ばたかせます。

学びの分野

- ファッション
- 食生活
- 住生活とインテリア
- 消費と生活
- 環境とリサイクル
- ライフスタイルと健康
- 持続可能な社会
- 地球環境と経営

4つの学びのコンセプト

1	生活の「衣」に関する知識を身に付け、環境に配慮した「衣」の未来を創造する。	ファッション分野ではデザインや広報、エコ素材、環境への負荷を考慮した生産・流通システムなどについて学びます。企業と連携した課題解決型学習にも取り組み、環境に配慮したファッションの未来を考えます。	Page » 76
2	生活の「食」に関する知識を身に付け、豊かな食生活の持続方法を学ぶ。	食生活は自然環境、文化、社会経済などの因子が関連し合って成り立っています。どうすれば現在の豊かな食生活を持続的にできるか、課外活動で視野を広げながら、作る側と食べる側の両面から学びます。	Page » 77
3	生活の「住」に関する知識を身に付け、より豊かな住空間の実現を模索する。	日当たりや風通しの良い住まい、安全で健康な住生活に関する知識、地域の環境に配慮した長持ちする住宅の整備を学びます。インテリアデザインの実践課題にも取り組み、豊かな住生活の実現を目指します。	Page » 78
4	現代の「環境」を認識し、環境を改善する取り組みに触れ、考え、行動する。	現代の私たちの生活はモノが豊かですが、地球温暖化、廃棄物増、資源枯渇、自然破壊など環境は悪くなっています。私たちが健全な環境で暮らし続けるためにはどうすればよいかを考えます。	Page » 79

卒業論文・卒業研究

- ファッションにおけるジェンダー表現 -「装い」についての考察-
- UNIQLO vs ZARA-ファストファッションのグローバル戦略とは-
- 食品添加物は食品ロスの低減に役立っているか
- 小学生における給食牛乳の必要性
- 女子大学生の収納に関する実態とその解決策
- 空き家の現状とリノベーション
- 太陽光発電の日本でのあり方について
- 日本の給食費無償化は必要か
- 日本の育休制度の改善策 -少子化問題の解決に向けて-
- 海洋ごみ対策

(2020年度テーマ例/一部抜粋)

生活環境マネジメント学科の進路

就職率

98.1%

卒業生数 54名

就職希望者数 52名

就職者数 51名

進学者 1名

(2020年5月1日現在)

過去3年間の主な就職先

(株)三井住友銀行/(株)三菱UFJ銀行/
(株)オリエントコーポレーション/住友生命保険(相)/第一生命保険(株)/日本生命保険(相)/明治安田生命保険(相)/鹿島建設(株)/住友林業ホームサービス(株)/カネボウビューティカウンセリング(株)/(株)オンワード樫山/シャネル合同会社/ロクシタンジャパン(株)/三菱食品(株)/滝沢ハム(株)/日本通運(株)/(株)マルハニチロ物流/(株)スターダストプロモーション/(株)マイナビ/市川市役所

生活環境マネジメント学科専門科目一覧

専門科目は1・2年次で20単位以上、3・4年次で46単位以上の計66単位以上を取得する必要がある。
※単位は各科目に配分されていて、半年ないしは1年の履修が認められれば、1単位または2単位を取得できる。

1・2年次履修科目

基幹科目

右に記載した各科目は、履修すれば2単位が取得できる科目です。「生活環境入門」は1年次に必ず履修してください。その他の科目は、1・2年次で4単位以上を取得してください。

- 生活環境入門
- 衣生活と環境
- 食生活と環境
- 住生活と環境
- 環境倫理学
- 環境政策
- 地域経営

マネジメント学部共通専門科目

右に記載した【講義】の各科目は、履修すれば2単位が取得できる科目です。「マネジメント学入門」は1年次に必ず履修してください。その他は、選択科目で、1・2年次に自由に履修できますが、必ず履修する必要はありません。【演習】の「実践ゼミナールA-B」は、履修すれば1単位が取得できる科目です。「インターンシップ」は、履修すれば2単位が取得できる科目です。3科目とも2年次に必ず履修してください。

- 【講義】
- マネジメント学入門
- 社会科学入門
- 環境経営学入門
- 女性の生活マネジメント
- ニュースで学ぶ現代社会
- 【演習】
- 実践ゼミナールA-B
- インターンシップ

3・4年次履修科目

展開科目

右に記載した各科目は、履修すれば2単位が取得できる科目です。3・4年次で右段のマネジメント学部共通専門科目と合わせて26単位以上を取得してください。

- 【衣食住】
- 衣服文化論
- 食文化論
- 居住文化論
- ファッションデザイン
- フードデザイン
- インテリアデザイン
- ファッションビジネス
- フードビジネス
- ファッション商品企画
- テキスタイル論
- 食と健康
- 食の安全
- 都市計画論
- 庭園と都市環境
- 【社会生活】
- 消費者問題
- 消費者のための法律
- 消費経済論
- 社会保障論
- 健康管理論
- タウンマネジメント
- 【環境経営】
- 環境経済学
- 環境法学
- 地球環境と経営
- 資源・リサイクル論

演習

右に記載した「演習I」はAとBの2科目があり、3年次に必ず履修してください。「演習II」もAとBの2科目があり、4年次に必ず履修してください。

- 生活環境マネジメント学演習 I-II

卒業論文・卒業研究

4年次に必ず履修してください。

- 卒業論文・卒業研究

マネジメント学部共通専門科目

右に記載した各科目は、履修すれば2単位が取得できる科目です。3・4年次で中央段の展開科目と合わせて26単位以上を取得してください。

- 【講義】
- マネジメント学
- マネジメントと女性リーダー
- エコビジネス論
- 女性のキャリアデザイン
- リスクマネジメント論
- 日本の財政
- ビジネス統計

※この教育課程表は、2021年度現在の教育課程に基づくものです。

生活環境
マネジメント学科の
4つの学び
コンセプト

1

生活の「衣」に関する
知識を身に付け、環境に配慮した
「衣」の未来を創造する。

≫ 講義

「衣生活と環境」

横井由利准教授

ファッションの
持続可能性を学び、
課題解決力を養う。

前期課程に配置された「衣」分野の授業は、ファッションにクリエイティビティが求められた20世紀から、ファッション業界が抱えている大量廃棄や環境汚染の問題がクローズアップされてきた今世紀までの変遷と、これから求められる持続可能なファッションについて学びます。また、アニエスb.やルイ・ヴィトンなどが取り組んでいる環境に対する解決法の事例を知り、ファッションと環境の問題を自分ごととして考える力を身に付けます。

≫ ゼミ(演習)

「実践ゼミナール」

2年次のゼミでは、「衣服の廃棄を減らすために私たちができること」をテーマに、自宅のタンスに眠っている服をリメイクし、服を生まれ変わらせる楽しさをプレゼンテーションする動画を作り、学科メディアやSNSで配信しています。



Yuri Yokoi

その他の授業

- 生活環境
マネジメント学演習
- インターンシップ

ゼミ履修生の声



生活環境
マネジメント学科3年

A.D.さん

埼玉県
県立川口高等学校出身

計画と共同作業の
重要性を学ぶ。

洋服が好きで履修しました。企業の自然環境維持への取り組みなどを深く知り、発見の連続でした。ファッションショーでは、計画と共同作業の重要性を認識。大きな達成感を得られる学びでした。

≫ その他の授業紹介

講義

「ファッション商品企画」

深町浩祥准教授

衣食住の分野を超えた、
新ライフスタイルの
企画・提案力を磨く。

流行を伴うビジネスの多様性や創造性を理解し、次世代にふさわしい新しい生活提案を創造できる人材の育成を目指します。また、知識を実践で活かせるよう、最新の企画事例を基に考える力を育成するアクティブラーニングを取り入れています。

履修生の声

生活環境
マネジメント学科4年
S.S.さん

群馬県
桐生第一高等学校
出身



授業では、服のブランドができるまでの一連の流れを学べます。例えば、コンセプトを考えてリサーチし、そこに流行やニーズを取り入れ、「自分たちのブランドのストーリー性を考える」ということ。このほか、ブランドの歴史を学ぶため、企業見学にも行きました。

生活環境
マネジメント学科の
4つの学び
コンセプト

2

生活の「食」に関する
知識を身に付け、豊かな食生活の
持続方法を学ぶ。

≫ ゼミ(演習)

「生活環境マネジメント学演習」

石渡尚子教授

自ら考えて行動する
研究活動を通じて、
世の中を変える。

訪日外国人に向けた熱中症の啓発活動(環境省のAwardで2019年と2020年に最優秀賞を受賞→P30)や、地域高齢者の食生活改善を目的とした共食会など、その研究活動は学外から高い評価をいただき、多くの実績を残してきました。取り組みの過程では、自ら考え試行錯誤して解決方法を導き出す「0を1にする力」を養います。日常生活においてほんの少しでも意識を変えたら、世の中が変わる。そんなビジョンを一緒に描きましょう。

≫ ゼミ(演習)

「実践ゼミナール」

現代の食環境において、自己の食生活をどうマネジメントすれば健康で安全な食生活が営めるか、食生活と栄養の基礎を学び、ディスカッションやプレゼン、実習を行うことで、複眼的視点から改善策を立てられるようになることを目指します。

≫ その他の授業紹介

講義

「フードビジネス」

天海 弘准教授

多様化に応じて
知識を深める
体験型授業。

食品消費を素材産業から中食・外食産業までフードビジネスの観点から学びます。食の安全・安心や食品ロスの事例を紹介しながら、今後のあるべき姿を考えます。また、話題となっているゲノム編集食品やハラル食品などのトピックスも積極的に扱います。

履修生の声

生活環境
マネジメント学科4年
Y.K.さん

東京都
成成学園高等学校
出身



食品開発のプロセスや消費者ニーズに合わせた売り方、その商品がなぜ消費者に受け入れられるのかといった戦略を学んでいます。食品の企画開発の第一線で活躍された天海准教授の話は、具体的なエピソードが多くて興味深く、楽しい授業です。

Naoko Ishiwata



その他の授業

- 食生活と環境
- 食と健康
- 食の安全
- インターンシップ

ゼミ履修生の声



生活環境
マネジメント学科4年

S.I.さん

東京都
淑徳高等学校出身

イベント企画運営で
動き続けたゼミ活動。

訪日外国人に向けた熱中症啓発イベント、高齢者との食事会、さらに食育イベントへの出展と、教室を飛び出して学ぶ毎日でした。困難がありつつも、外部からの評価は大きな自信になりました。

生活環境
マネジメント学科の
4つの学び
コンセプト

3

生活の「住」に関する知識を身に付け、より豊かな住空間の実現を模索する。

≫ 講義

「住生活と環境」

赤松瑞枝講師

Mizue Akamatsu

しっかりと自立して、誰かの役に立つ力をつける。

「住」とは、衣も食も子育ても生活全てを内包するものであり、家族、社会、環境に強く結びついています。ゆえに、住生活の面から、より良い生活や環境について考えましょう。本講義では、日当たりや風通しの良い住まい、安全で健康な住生活に関する知識、地域の環境などに配慮した長持ちする住宅の整備など、幅広く「住」について学びます。住空間管理の実践課題にも取り組み、講義を通して豊かな住生活の実現を目指します。

≫ ゼミ(演習)

「生活環境マネジメント学演習」

日々営まれる身近なテーマの中から問題を発見し、解決するためにはどうすべきかを自ら考えて、行動するためのスキルを具体的に身に付けます。学内外で実践力をつけた上で就職活動に臨むので、高い就職率を維持しています。



その他の授業

- 消費者のための法律
- 実践ゼミナール
- インターンシップ

ゼミ履修生の声



生活環境
マネジメント学科3年

N.K.さん

東京都
東京家政学院高等学校出身

大学の学びを通し、住環境に高い関心。

住をメインにした授業は、私が学びたいものでした。一人暮らしのインテリアを考えるのは、疑似体験するようでワクワクしました。皆の意見をまとめて提案する経験は、将来も役立つと思います。

≫ その他の授業紹介

講義

「インテリアデザイン」

村田あが教授

授業の学びを自宅で実践。棚の上を飾ることから始めよう！

理論と実践の両面から学び、住宅のインテリアデザインを中心に平面・断面計画の考え方、インテリアの構成要素、色彩計画に関する基礎的な知識を身に付けます。修得した知識や理論を活用してインテリアリフォームの課題にも取り組みます。

履修生の声

生活環境
マネジメント学科4年
Y.S.さん

埼玉県
大宮光陵高等学校出身



本学科の魅力は、衣食住を学んだ上でより興味を持ったカテゴリーを選択できること。1・2年次に学んだ衣も食も、最終的には専門的な住やインテリアの学びにつながりました。応用できることも多く、実生活にも活かせる内容なので楽しい講義です。

生活環境
マネジメント学科の
4つの学び
コンセプト

4

現代の「環境」を認識し、環境を改善する取り組みに触れ、考え、行動する。

≫ 講義

「環境政策」

宮崎正浩教授

Masahiro Miyazaki

身近な問題から地球規模の問題まで、多角的な視点を持つ。

現代では、地球温暖化や廃棄物の増加、資源の枯渇、自然破壊など、人間自らの手で環境を悪化させています。政府の環境対策や、環境に関する法律、企業のさまざまな取り組みを通して、私たちが日常生活の中でできる環境に良い行動とは何かを考えます。講義で取り上げた問題については、必ず自身の考えをまとめることを課しています。多角的な視点を持ち、思考力を養うことは社会に出たときに大きく役立ちます。

≫ ゼミ(演習)

「生活環境マネジメント学演習」

衣食住業界の大量生産・大量廃棄が環境に負の影響を与えていることを学びます。事業と環境保護を両立するために企業が取り組んでいることを題材にして、課題を考え、グループで討議。解決に導くための企画を提案してもらいます。



その他の授業

- 環境法学
- 実践ゼミナール
- インターンシップ

ゼミ履修生の声



生活環境
マネジメント学科4年

K.H.さん

東京都
府中高等学校出身

やりたい方向に納得しながら進む。

ゼミでは興味のある環境問題を学んでいます。跡見では、自分で納得しながらやりたい分野に進むことができ、充実しています。将来は困っている人を助け、問題解決するような仕事をしています。

≫ その他の授業紹介

講義

「生活環境入門」

石塚正敏教授

持続可能な社会の実現にどう取り組むべきか。自分の意見を持とう。

人類がこれ以上、地球の環境破壊を進行させないために、どうあるべきなのか。授業ではプラスチックごみの海洋汚染や食品ロス問題など、最新のニュース映像や科学的知見を紹介します。地球上で進行しつつある、さまざまな環境問題を学びます。

履修生の声

生活環境
マネジメント学科2年
R.K.さん

茨城県
水海道第一
高等学校出身



衣食住全般を学べる上に「環境」が絡むことで、知見が深まります。私は食分野に興味があるのですが、授業で環境問題の基礎を学び、ごみ問題や人が環境に及ぼす影響、海洋汚染から食の問題へとつながる流れがあることを知り、衝撃を受けました。